令和5年12月25日

令和5年 第2回

小牧岩倉衛生組合議会臨時会会議録

小牧岩倉衛生組合議会

第 1 日

(令和5年12月25日)

令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会会議録

① 令和5年12月25日第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会が環境センター会議室に招集された。

② 出席議員は次のとおりである。

1番	星 熊 伸 作
2番	榊 谷 規 子
3番	河 内 光
4番	大 野 慎 治
5番	長 田 淳
6番	水 野 忠 三
7番	須 藤 智 子
8番	安 江 美代子
9番	梅 村 均

③ 欠席議員は次のとおりである。

10番	谷田貝 将 典
-----	---------

④ 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は次のとおりである。

小牧岩倉衛生組合	管 理 者	小 牧 市 長	山 下 史守朗
	副管理者	岩 倉 市 長	久保田 桂 朗
	会計管理者	小牧市会計管理者	林 浩 之
	事務局長		永 井 浩 仁
	総務課長		櫻 井 晃 生
	業務課長		熊 崎 礎 功
	業務課長補佐		服 部 和 宏

⑤ 本会議の書記は次のとおりである。

書 記	永 見 昭 恵
書 記	水 谷 正 樹

⑥ 会議事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定

諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

議案第 11 号 小牧岩倉衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
の制定について

議案第 12 号 令和 5 年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第 1 号）

(午前10時00分 開会式)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまから令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会の開会式を行います。

副議長挨拶。

○副議長（梅村均）

おはようございます。令和5年第2回臨時会の開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

議員各位、管理者をはじめ関係職員の皆様におかれましては、年末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

さて、今臨時会におきましては、大変重要な議案が提出されております。

議員各位におかれましては、慎重審議の上、活発なご意見をいただきますようお願い申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。

○事務局長（永井浩仁）

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

令和5年第2回臨時会を招集させていただきましたところ、議員各位には、ご多忙の中ご参集いただきまして誠にありがとうございます。

日頃は環境行政の推進に格別のお力添えをいただいておりますこと、改めて厚くお礼を申し上げます。

両市の市議会につきましても、いずれも定例会が無事終了いたしまして、年末まで残すところあとわずかというところがございますが、大変慌ただしい中での臨時会でございますが、よろしくお願ひ申し上げたいと思います。

今臨時会に付議いたします議案につきましては、副議長からもお話がございましたが、条例案1件及び補正予算案1件であります。

慎重にご審議をいただきまして、適切にご議決を賜りますようお願い申し上げます。開会に当たっての挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○事務局長（永井浩仁）

これをもちまして開会式を終わります。

(午前10時05分 閉式)

(午前10時05分 開会)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまの出席議員は、9名であります。

○副議長（梅村均）

地方自治法第 106 条第 1 項により、副議長が議長の職務を行います。よろしくお願いいたします。

ただいまから令和 5 年第 2 回小牧岩倉衛生組合議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程については、別紙でお手元に配付しましたとおりであります。

日程第 1、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 76 条の規定により議長において、1 番星熊伸作議員、2 番梶谷規子議員を指名いたします。

日程第 2、「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は、本日 1 日間といたしたいと思えます。

これにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、今臨時会の会期は本日 1 日間と決定いたしました。

日程第 3、「諸般の報告」について、本日の議会に提出されました議案については、お手元に配付しましたとおりであります。

以上をもって、提出議案の報告に代えます。

次に、今臨時会の説明員として、管理者以下関係職員に対して、地方自治法第 121 条の規定により出席を求めましたので、ご報告申し上げます。

日程第 4、議案第 11 号「小牧岩倉衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

議案第 11 号につきまして、提案理由とその内容をご説明申し上げます。

議案書の 1 ページをお願いいたします。

議案第 11 号「小牧岩倉衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」であります。

本議案の説明の前に、条例改正に至る経過を説明させていただきます。

本年 8 月人事院は、公務員給与が民間給与を月額 3,869 円、率にして 0.96% 下回っていることから、民間給与との格差を解消するため、初任給をはじめ若年層に重点を置いた俸給表の引上げ改定をし、また、期末勤勉手当を合わせた年間の支給月数は民間の支給実績を 0.09 月分下回っていたことから、民間との均衡をはかるため、期末

手当及び勤勉手当をそれぞれ0.05月分、合わせて0.1月分引き上げる勧告を行いました。その後、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案が第212回臨時国会に提出、可決され、本年11月24日に公布されたところであります。

そこで、これを受けまして、当組合におきましても、国家公務員の給与改定に準じて条例案を上程させていただくものであります。

提出理由であります、11ページをお願いいたします。

この案を提出いたしますのは、国家公務員の給与改定に準じて、職員の期末手当及び勤勉手当の支給割合の変更並びに給料月額の変更を行うため必要があるからであります。

その内容であります、13ページをお願いいたします。

参考資料、条例案のあらましによりご説明申し上げます。

1につきましては、本年度の期末手当の引上げ分を本年12月分の期末手当で引き上げようとするもので、(1)定年前提任用短時間勤務職員以外の職員、いわゆる一般の職員の支給割合を、課長職以上の特定管理職員、課長補佐職以下のその他の職員ともに、記載のとおり、それぞれ100分の5引き上げ、(2)定年前提任用短時間勤務職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の2.5引き上げるものであります。

2につきましては、本年度の勤勉手当の引上げ分を本年12月分の勤勉手当で引き上げようとするもので、(1)定年前提任用短時間勤務職員以外の職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の5引き上げ、(2)定年前提任用短時間勤務職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の2.5引き上げるものであります。

3として、本年4月1日以後の職員の給料月額を引き上げ、4につきましては、令和6年度分以降の期末手当について6月分と12月分とで均等に割り振るため、1の支給割合から改正をするもので、令和6年4月1日以後の職員の期末手当の支給割合について、(1)定年前提任用短時間勤務職員以外の職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の2.5引き下げ、(2)定年前提任用短時間勤務職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の1.25引き下げるものであります。

5につきましては、令和6年度分以降の勤勉手当について6月分と12月分とで均等に割り振るため、2の支給割合から改正をするもので、令和6年4月1日以後の職員の勤勉手当の支給割合について、(1)定年前提任用短時間勤務職員以外の職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の2.5引き下げ、(2)定年前提任用短時間勤務職員の支給割合を、記載のとおり、それぞれ100分の1.25引き下げるものであります。

6として、この条例は公布の日から施行し、ただし、4及び5は令和6年4月1日から施行するものであり、7として、3は本年4月1日から、1及び2は本年12月1日から適用するものであります。

以上、議案第11号の提案理由とその内容の説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○副議長（梅村均）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

○1番（星熊伸作）

質疑の発言もないようであります。質疑を終結され、上程中の議案については直ちに討論に入りたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○副議長（梅村均）

ただいま、星熊伸作議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第11号については、これを原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、議案第11号「小牧岩倉衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第12号「令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

それでは、議案第12号についてご説明を申し上げます。

恐れ入りますが、別冊の「令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算書」の1ページをお願いいたします。

議案第12号「令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」であります。

第1条の歳入歳出予算の補正であります。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,891万7,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ25億3,700万円とするものであります。

第2条の繰越明許費及び第3条の債務負担行為につきましては、3ページをお願いいたします。

第2表繰越明許費であります。

2款1項下水道接続工事業は、エコルセンターを小牧市の公共下水道に接続するものですが、事業の年度内完了を見込めないため、繰り越すものであります。

3款1項ごみクレーン油圧バケット取替修繕事業は、バケットの製作に時間がかかり、事業の年度内完了が見込めないため、繰り越すものであります。

第3表債務負担行為であります。

計量棟窓口業務委託事業及び都市ガス購入事業は、それぞれ、令和6年4月1日から事業を行うに当たり、契約者の準備期間を確保しようとするものであり、期間限度額につきましては記載のとおりであります。

補正額の内容につきましては、補正予算に関する説明書により説明させていただきますので、5ページ、6ページをお願いいたします。

歳入であります。

1款1項1目組合費負担金で265万円の減額は、財源調整によるものであります。

4款1項1目繰越金で2,156万7,000円の増額は、前年度繰越金を財源化するものであります。

7ページ、8ページをお願いいたします。

歳出であります。

内容につきましては、主に、右ページ、事務事業の概要欄により説明させていただきます。

2款1項1目一般管理費は2,156万7,000円の増額で、人件費の調整のほか、下水道接続に伴う受益者負担金629万円及び工事費1,523万5,000円であります。

3款1項1目ごみ焼却費は265万円の減額で、人件費等の調整であります。

以上、議案第12号「令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」の説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○副議長（梅村均）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

○3番（河内光）

補正予算に関する説明書の7から8ページ、2款1項1目14節工事請負費の下水道接続工事1,523万5,000円についてですが、計上するに至った経緯をお尋ねします。

○総務課長（櫻井晃生）

下水道接続工事の経緯についてのお尋ねでございます。

エコルセンターの生活排水につきましては、現在、浄化槽で処理した後、溶融炉運転中は炉に吹き込んでおり、外部には放流しておりませんが、休炉中は地元河川に放流しております。

エコルセンターの公共下水道接続につきましては、お地元からも早期の接続要望をいただいておりますが、このたび、小牧市の公共下水の整備工事が完了し、エコルセンターの接続が可能となりましたことから、接続工事の発注時期をできるだけ前倒しし速やかに接続するため、補正予算をお願いするものであります。

以上であります。

○3番（河内光）

ありがとうございました。

早目に工事することなんですけれども、実際、工事が始まって、終わるのはいつ頃か、お尋ねいたします。

○総務課長（櫻井晃生）

工事の時期についてのお尋ねでございます。

工事発注の事務を進めまして、令和6年1月の末頃に入札を実施いたしまして、順調に工事が進捗しますれば、令和6年の5月頃には接続できるものと見込んでおります。

以上でございます。

○1番（星熊伸作）

補正予算に関する説明書の3ページになります。

第2表繰越明許費の3款1項ごみクレーン油圧バケット取替修繕事業で1,600万円が計上されていますが、こちら、提案説明で、バケットの製作に時間がかかるということで、次年度に繰越されるとのことだったんですけれども、取替修繕事業のことでもう少し具体的に教えていただけますでしょうか。

○業務課長（熊崎礎功）

ごみクレーン油圧バケットの取替修繕事業についてご説明させていただきます。

ごみクレーンは2基装備されております。両市からの搬入ごみの攪拌や積込み、溶融炉へのごみの供給と、24時間こちらのほうは交代で運用しており、安定したごみ処理を継続するために2基での運用を行っております。

運用開始から8年を迎えた令和4年に、ナンバー1のごみクレーンの油圧バケットが開閉不良になりました。この突発的なトラブルには、操業当初から1基の予備バケット、こちらのほうを使用して対応しておりますが、同じく8年間運用を継続してきたナンバー2のごみクレーンバケット、ごみクレーンの油圧バケットも経年劣化によりがたつきが発生しておる状況であります。

このような状況から、今回購入はナンバー2のごみクレーン油圧バケットを更新するものでありまして、油圧バケットについては、発注から製造、検査、設置まで12か月ほどの期間を見込んでいることから、繰越明許費とするものであります。

以上です。

○副議長（梅村均）

ほかにございませんか。

○2番（柘谷規子）

債務負担行為の計量棟窓口業務委託事業についてお聞かせください。

これまでと同じような委託先など、変更することはないでしょうか。

○総務課長（櫻井晃生）

計量棟窓口業務委託について、契約業者が変更することがないかというお尋ねかと思えます。

こちらにつきましては、入札によって業者を決定いたしますので、その結果によりましては、受注される業者のほうは替わってくることになります。

以上でございます。

○副議長（梅村均）

ほかに発言はございませんか。

○1番（星熊伸作）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○副議長（梅村均）

ただいま、星熊伸作議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

ご異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。
発言はありませんか。

(発言なしの声)

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。
これより採決に入ります。

議案第12号については、これを原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

ご異議なしと認めます。よって、議案第12号「令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算(第1号)」は、原案のとおり可決されました。

以上をもって、今臨時会に付議された案件は全部議了いたしました。

これをもって、令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会を閉会いたします。

(午前10時25分 閉会)

(午前10時25分 閉会式)

○事務局長(永井浩仁)

ただいまから令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会の閉会式を行います。
管理者挨拶。

○管理者(山下史守朗)

令和5年第2回臨時会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今臨時会に提案させていただきました議案につきましては全て議決をいただきまして、ありがとうございました。

さて、年の瀬も迫っておりまして、日暮れも短い時期でございます。どうか、年末年始慌ただしい時期でありますので、交通事故等にはくれぐれもお気付けをいただきたいと思っております。あわせまして、寒い時期でもございますので、お体にご自愛いただきまして、健やかに新年をお迎えになりますことをお祈り申し上げます。

以上で閉会の挨拶とさせていただきます。

今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

○事務局長(永井浩仁)

副議長挨拶。

○副議長(梅村均)

令和5年第2回臨時会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

ただいま、無事日程どおり終了することができました。円滑にご審議いただきましたことに心から御礼申し上げます。

12月も最終の週に入りました。令和5年も、残すところあとわずかとなってまいりました。慌ただしい年末年始ではありますが、健康には十分にご留意され、輝かしい新年を迎えられますようご祈念申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。

○事務局長（永井浩仁）

これをもちまして閉会式を終わります。

（午前10時27分 閉式）

令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会臨時会議事日程（第1日）

令和5年12月25日午前10時00分 開議

第1 会議録署名議員の指名

（ 番 議員 ）

（ 番 議員 ）

第2 会期の決定

（ 日間 ）

第3 諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

第4 議案第11号 小牧岩倉衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する
条例の制定について

第5 議案第12号 令和5年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）

上記会議の様様を収録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

令和5年12月25日

小牧岩倉衛生組合議会副議長

梅 村 均

会 議 録 署 名 議 員

星 熊 伸 作

会 議 録 署 名 議 員

梶 谷 規 子